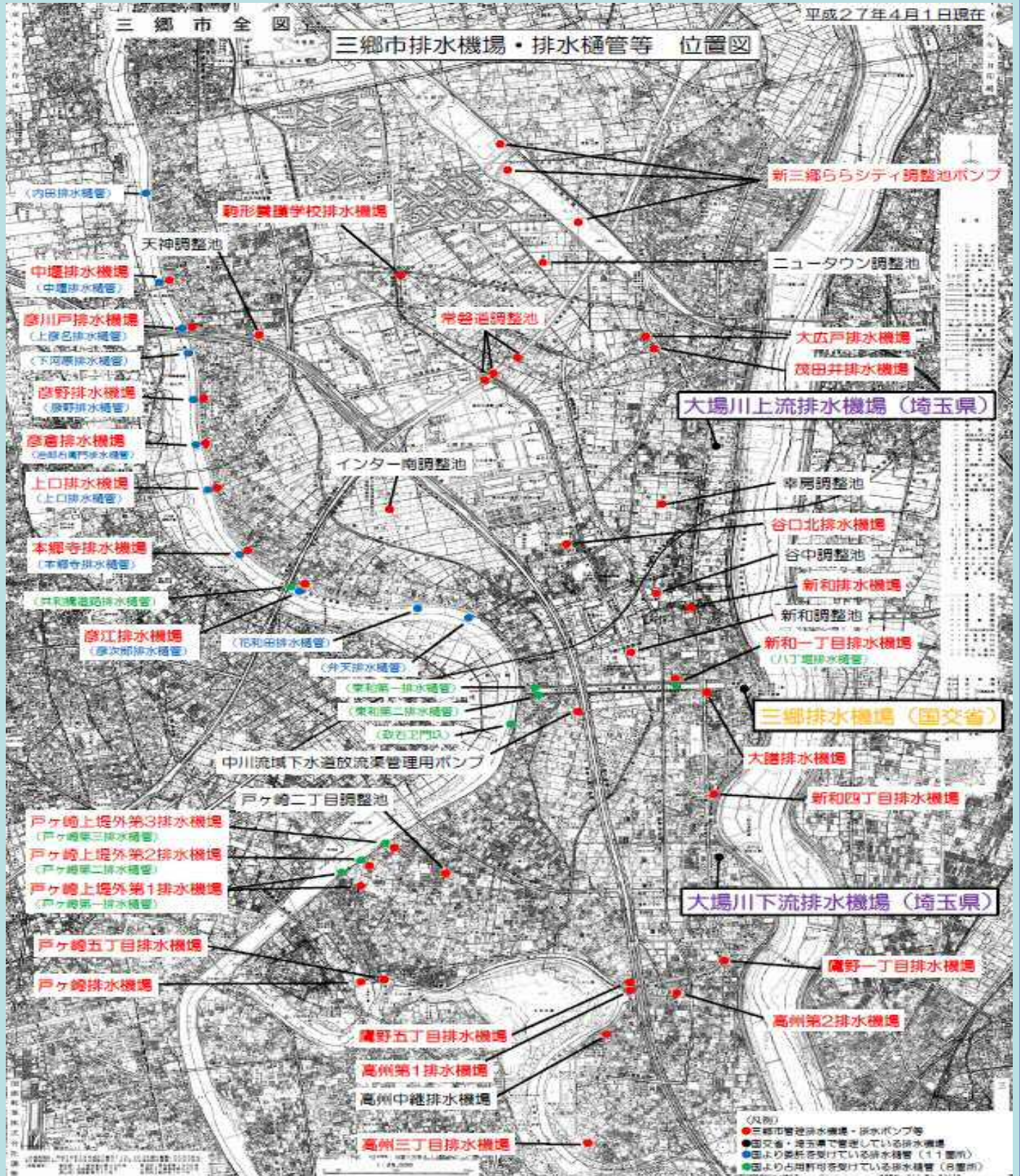


三郷出張所だより

出張所だよりは江戸川河川事務所のホームページ
<http://www.ktr.mlit.go.jp/edogawa> に掲載しています。

国土交通省関東地方整備局
 江戸川河川事務所
 三郷出張所 発行
 電話 048(952)7015
 2015年9月【第24号】

三郷市内にいくつ治水施設があるかご存じですか？



※三郷市より

(裏面につづく)

埼玉県南東部に位置する中川・綾瀬川流域は、利根川、江戸川、荒川に囲まれ、水がたまりやすい『お皿』のような地形となっています。

前頁のように三郷市を上空から眺めてみると、東側に江戸川、西側には中川が流れ、そして市内を北から南に大場川さらに第二大場川が流れる状況となっています。

右の断面図からもわかるように、東側を流れる江戸川(の水位)が高く、そこから西側の地形は低くなっているため、三郷市内はこれまで中川などの河川が増水した場合、水はけを行うことが難しく、たびたび氾濫が発生していました。

そこで、三郷市や埼玉県並びに国土交通省が治水施設の整備を進めた結果、現在では排水樋管や排水機場並びに調整池など、47の施設が整備され、これらの施設を適宜運用することで河川の氾濫も少なくなり、地域の皆さまに安心して暮らせる環境を提供することが出来るようになりました。

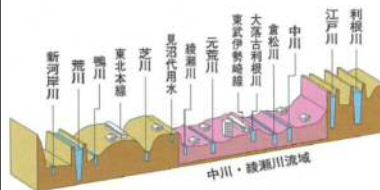
今後も、地域防災には積極的に取り組んで参りますので、ご支援・ご協力の程、よろしく願いいたします。

中川・綾瀬川流域

水がたまりやすいお皿のような地形

中川・綾瀬川流域は、利根川、江戸川、荒川の大河川に囲まれ、水がたまりやすいお皿のような地形になっています。

“断面を見てみると”



「2015みさとサマーフェスティバル花火大会」が開催されました。



8月22日(土)、江戸川の河川敷を舞台に「2015みさとサマーフェスティバル花火大会」が開催されました。

当日は流山市の花火大会も江戸川の河川敷を舞台に同時開催され、2箇所で行き交わられる約1万発の花火の大輪を一目見ようと、およそ28万人の方が打ち上げ会場周辺に足を運ばれていました。

スターメインや連発花火の共演、また変わり花火やメッセージ付き花火の打ち上げなど、ダイナミックかつ繊細、さらに趣向を凝らした花火の登場に、時の経つのも忘れ、多くの方が夜空の祭典に酔いしれていました。

☆ あとがき ☆

日中はまだ暑い日が続いていますが、気温は徐々に下がりはじめているように感じられます。

秋の足音がどこから聞こえてくるのか、耳を澄ませてその足音を探してみましょう。きっと、足下の方から、秋の虫たちが奏でる音楽がちょっとずつ聞こえてくることでしょう。

そんな変わりゆく風景を散策しに、江戸川へ出かけてみるのもいかがでしょうか。



江戸川河川事務所
携帯版ホームページ

<http://www.ktr.mlit.go.jp/edogawa/m/index.htm>

